

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位:円)

項目	金額	項目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金預金	100,000,000	未払金	3,923,024
		未払法人税等	15,000
流動資産合計	100,000,000	流動負債合計	3,938,024
II 固定資産		II 固定負債	
建物附属設備	656,504	固定負債合計	0
器具及び備品	1,004,380	負債合計	3,938,024
固定資産合計	1,660,884		
III 繰延資産		(純資産の部)	
	0	資本金	50,000,000
		資本剰余金	50,000,000
		利益剰余金	△2,277,140
繰延資産合計	0	純資産合計	97,722,860
資産合計	101,660,884	負債・純資産合計	101,660,884

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しています。

税務上認められる一括償却資産については、取得時に全額費用処理しています。

2. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 繰延資産の処理方法

創立費：支払時に全額費用処理しています。

開業費：支払時に全額費用処理しています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっています。

貸借対照表に関する注記

1. 関係会社に対する金銭債務

株式会社 NTT コノキュー	2,974 千円
----------------	----------

損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引高

販売費及び一般管理費	372 千円
------------	--------

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首の 株式数（株）	当事業年度増加の 株式数（株）	当事業年度減少の 株式数（株）	当事業年度末の 株式数（株）
普通株式	2,000	-	-	2,000

税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、未払事業税等です。なお、繰延税金資産については全額評価性引当金を計上しています。

金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

①金融商品に対する取組方針

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定しています。

②金融商品の内容及びリスク並びにリスク管理体制

未払金、未払法人税等については、そのすべてが1年以内の支払期日です。これらの債務は、支払期日に支払を実行できなくなるリスクに晒されますが、各月ごとに資金繰り計画を適宜見直すことによりそのリスクを回避しています。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2022年12月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額 (注1)	時価 (注2)	差額
(1) 現金及び預金	100,000	100,000	-
(2) 未払金	(3,923,024)	(3,923,024)	-
(3) 未払法人税等	(15,000)	(15,000)	-

(注1) 負債に計上されているものについては、()で示しています。

(注2) 金融商品の時価の算定方法

(1) 現金及び預金、(2) 未払金、(3) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっていま

す。

関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	株式会社 NTTコノキュー	被所有 直接 100%	経費の立替	372	未払金	2,974
			資産取得代金の立替	2,542		

上記取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

取引条件及び取引条件の決定の方針等

(注 1) 出向者負担金については、株式会社 NTT ドコモおける給与水準を基に決定しています。

1 株当たり情報に関する注記

1 株当たり純資産額 48,861 円 43 銭

1 株当たり当期純利益 △1,138 円 57 銭

当期純損益額

当期純損失 △2,277 千円